

おいちやい

つやま市議会だより

No.86 平成29年
9月定例会

9月定例会議案をピックアップ——	②～③
補正予算・条例を審議——	④～⑤
市政のあり方を問う！——	⑥～⑬
政務活動費の活用状況——	⑭～⑮

秋の抜け殻

(津山東高校写真同好会)

気になるあの事業 9月定例会 議案をピックアップ！

旧洋学資料館を保存・活用！

芸術文化の振興・地域交流の場へ

今回の定例会では、旧洋学資料館としても知られる津山市指定重要文化財・旧妹尾銀行林田支店（市内川崎）を保存・活用するための「旧妹尾銀行林田支店条例」が当局から示されました。

この条例は当施設を歴史的建造物として保存だけでなく、広く一般公開し、芸術文化の創造・育成・発信、にぎわい創出の場として、平成30年から活用するために制定されました。この条例により、同建築物周辺地域のさらなる活性化が期待されます。

指定管理者制度での施設運営を予定しているが、民間団体などのノウハウを最大限に活かすためには、市が関与せずに貸し出すという運営方法も検討してほしい。

総務文教委員会での意見



約31億5,000万円の収入未済債権

管理・適正化への取り組みを実施

本市の収入未済債権の合計額は、平成27年度末現在で約31億5,000万円となっています。

この市債権を適正に管理し、公正・健全な行財政運営をしていくために、津山市債権管理条例が当局より示されました。

今後は条例、及び新たに策定した債権管理計画により、市債権の回収や実態把握、職員の人材育成などに向けて、全庁体制で継続した取り組みを実施していきます。

本会議での関連質問はP.8・9をご覧ください



債権管理計画

債権管理適正化について、具体的な取り組みと時期を定めています。

- | 期 間 | 目 標 | 取 組 み |
|-------------------|----------------|---|
| 平成29年10月から平成33年3月 | 収入未済債権の5.3億円削減 | <ul style="list-style-type: none"> 債務者の実態把握 速やかな納付折衝・相談 支払督促・滞納処分の実施 人材育成 組織体制の整備 など |

本会議での質問

問 債権管理適正化本部を設置するとしているが、どのように機能するのか？

答 担当部長による本会議の下部組織として、担当課長等による幹事会、担当課の実務者によるワーキング会議が設置されている。幹事会で債権管理適正化に関する施策の提案等を行い、ワーキング会議で実務を行うことにより、統一的な取り組みを進めていくことができる。

問 資力の乏しい債務者に対して行う資力回復サポートとは？

答 児童扶養手当、無料法律相談などを担当する本市の各部署、及び就労支援を行うハローワークなどで構成する津山市支援調整会議と連携しながら、債務者の生活再建に対応していく。

こんな補正予算・条例も 審議しました

公園管理運営事業 450万円



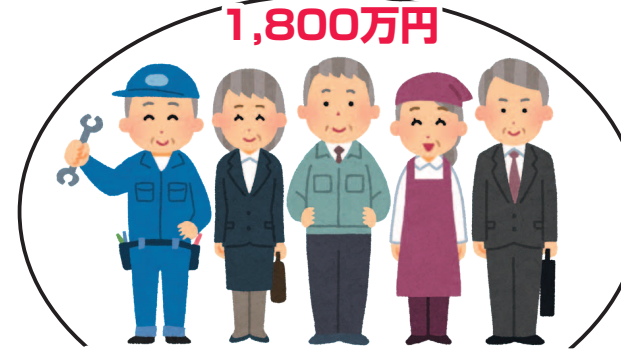
久米地域の梅の里公園の樹木整備のほか、市内3カ所の老朽化したトイレの解体などを行います。

旧阿波小学校体育館改修事業 500万円



旧阿波小学校体育館を一般に利用できる施設にするため、必要な改修工事を行います。

生涯現役促進地域連携事業 1,800万円



高齢者(※)の雇用を促進するため、本市や各種団体で組織する「生涯現役促進協議会」が雇用のニーズ調査、啓発活動などを行うための費用です。(国の委託金交付までの貸付金として)

津山駅周辺整備事業 943万円



津山駅の駐輪場整備、駅周辺の騒音・振動調査などを行います。

津山市地域づくり サポートセンター条例



住民との協働による地域づくりの実現に向けて、地域づくり活動と市民活動の支援・推進を図る拠点として、グリーンヒルズ津山リージョンセンターに「地域づくりサポートセンター」を設置します。

放課後児童クラブ運営事業 3,271万円



放課後児童クラブの指導員の確保といった課題に対応するために、運営費用を増額します。

幼稚園再構築施設整備事業、 二宮公民館整備事業に係る修正案を提出！

今回の定例会では、市内二宮に建設される西エリア幼稚園に係る2事業が含まれる「平成29年度一般会計補正予算(第3次)」に対して、松本義隆議員、吉田耕造議員、竹内邦彦議員の3名から修正案が提出されました。

修正案の概要

幼稚園再構築施設整備事業

西エリア幼稚園建設予定地の北側法面の用地取得費用として、予算増額を提案しているが、本事業は現状の市有地内で建設が可能であり、新たな用地取得は不要であるため、同増額部分を削除する。

二宮公民館整備事業

西エリア幼稚園との複合施設となる同公民館整備予算の増額理由を、公民館面積、諸経費の増加などと説明しているが、当局からの説明は納得できない点が多いことから、同増額部分を削除する。

※本事業を含む議案は、総務文教委員会の審査において、賛成少数で否決されています。

本会議において、修正案の採決を行った結果、賛成少数で否決と決し、当該2事業が含まれる補正予算は原案のとおり可決されました。

反対討論

金田稔久議員 二宮公民館の予算増額は、屋内消火栓などの設備追加、地元協議による面積増加、国からの通知に基づく諸経費の見直しなど、やむを得ないものである。同議案を修正した場合、事業の遅れにより地元活動に支障をきたすだけでなく、西エリア幼稚園の通園希望者への影響も大きい。修正案に反対する。



請 願

今回の定例会では1件の請願が提出され、議会で審議を行い、賛成多数で採択されました

- 「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定に関する意見書についての請願書

【請願要旨】「協同労働の協同組合法(仮称)」の制定に向け、国会での徹底議論と速やかな制定を求める政府関係機関への意見書送付を津山市議会に求める。

地方の良さはどこに？創造しようまちづくり

夏休み
問 先生の長時間労働の問題や、子どもたちのゆとりを持った教育の提

答 森を守ることが川を守り、海を守ることにつながる。将来世代のために森・里・川・海の恩恵を維持・再生しなければならぬ。もっと川に関心を持ってもらうようPRしていくことが重要と考える。

環境
問 森・里・川・海のつながり回復にどんなことを考えているのか。

環境



緑風会
竹内靖人

供のために、夏休みを短縮してはどうか。

答 夏休みは子どもたちが普段できない体験的な学習をする貴重な機会となる。市では27年度から5日間短縮している。短縮が教職員のゆとりに繋がるという見方もあるが、この期間の有用性などもふまえ、様々な角度から研究をしていきたい。



ラジオ体操の様子 夏休みの方が忙しい？

適正規模の児童クラブにするには



公明党津山市議団
広谷桂子

問 児童クラブで適正人数より多いクラブの数と児童数は。入所制限をしているクラブ数は。今後民間での運営委託で『全区対応クラブ』を増設するとした場合の規模は。

答 面積基準を超えて受け入れているのは11クラブ、125人超過。定員により4年生以上を断っているクラブは3クラブ。全学区対応で検討している規模は2クラス、80人を想定している。

放課後児童クラブ
問 児童クラブで適正人数より多いクラブの数と児童数は。入所制限をしているクラブ数は。今後民間での運営委託で『全区対応クラブ』を増設するとした場合の規模は。

放課後児童クラブ

◆【その他の質問項目】
B・Z公演での経済効果



SDGs (※)
問 SDGs (エスディー・ジーズ) の理念を実現する教育などの具体的な取り組みは。

答 学校施設の長寿化や改修、デジタル教科書などの導入で教育環境を充実させる。SDGsの考え方を尊重し、市民や事業者、NPOなどと協働を進めている。

住民福祉の向上のために！

道路・水路管理
問 赤線道路と青線水路(※)の管理をどのようにしていくのか。

答 現時点では、

墓地
問 樹木葬型の霊園を整備してはどうか。

墓地



清流の会
田口浩二

地域要望
問 コミュニティ助成事業のあり方について、どのような検討がなされたか。

答 補助上限額や補助要件の見直しなど、活用しやすい制度となるよう検討を進めている。



7 ※赤線、青線…法定外公共物というもので、法務局備え付けの地図中で、赤く着色されているものを赤線といい、里道などと呼ばれる。また青く着色されているものを青線といい、水路などと呼ばれる。維持・管理は原則として市町村が行っている。

一般質問

一般質問の記事は、決められた文字数の中で議員本人が要約し、掲載しています。詳細は次の方法によりご覧ください。

◆インターネット

会議録はインターネットでもご覧いただけます。「津山市議会会議録」で検索してください。9月議会の会議録は12月議会初日に公開予定です。

◆会議録(冊子)

議会事務局、市立図書館(加茂・勝北・久米を含む)、県立図書館でご覧いただけます。9月議会の会議録(冊子)は、12月に発行予定です。

トップリーダーとしての対応を

学校施設移転
問 作陽高校の倉敷移転という話が市民からも多く聞かれる。現状は。

学校施設移転



市政会
岡田康弘

◆【その他の質問項目】
財政運営とそれにかかわる市長の政治姿勢



答 作陽学園が本市で果たしていただいている役割は大きいというのが私の想い。こうした想いは、議員、市民の皆さんも同じと受け止め、学園に対し、しっかりと伝えていく。

問 作陽学園に対し、トップリーダーとして危機感を持って対応すべきでは。

津山市の財政状況と多様な財源確保策



未来
政岡哲弘

財政
問 本市の財政健全度の指標の判断基準は。また、その内容と将来展望は。

政治姿勢
問 中央省庁とのパイプ作りのために、省庁職員の受入や、本市から職員を派遣する考えは。



市職員を中央省庁へ！

6 ※SDGs(エスディー・ジーズ)…世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために世界各国が合意した17の目標と169のターゲット。2015年9月、SDGsの前身であるMDGs(ミレニアム開発目標)を継承し、国連で採択された。

国指定・旧荻田家住宅の今後の展開は

文化
問 市に寄贈された文化財の管理はどのように行われているのか。
答 管理は所有者が行うのが基本であり、市に寄贈された文化財については市が管理する。代表的なものとして、国指定の「旧荻田家住宅」がある。現在、非公開だが生涯学習部で日常管理を行っている。



清流の会
津本恵一



保存整備により有効活用されることを期待

◆津山城郭の行方
◆教育現場について
◆その他の質問項目

人材育成・人材確保の新規施策は

人材育成
問 様々な業種で人手不足が拡がっているが人材育成・人材確保などの施策は。
答 つやま産業支援センターでは、産業・社会人材の育成拠点として10月に「津山まちなかカレッジ」をアールネ津山4階の地域交流センターにオープンする。女性やシニアの再就職、小中学生など将来世代にも目を向けた講座やセミナーを開催し、人材育成、雇用増大、人材定着につなげる。また、本



津山自由民主倶楽部
野村昌平



10月1日にオープンした津山まちなかカレッジ

◆その他の質問項目
◆公共施設マネジメント
◆道路整備

年11月から「生涯現役促進地域連携事業」を開始予定で、高齢者の活躍による労働力不足の緩和、社会参加による生きがいづくりなど生涯現役の促進に寄与する様々な事業に取り組む。

旅行者、医療ツーリズムはどうするのか



清流の会
木下健二

インバウンド(※)
問 インバウンドについてはどうするのか。
答 県内では外国人旅行者が5年間連続で増えている。市内でも津山城等で増えており、台湾からのツアーに阿波も組み込まれた。インバウンドの対応としてはホームページや複数国語パンフレットなどで情報発信を行っている。



外国人観光客が多くみられるようになってきた津山城

◆津山城郭の行方
◆教育現場について
◆その他の質問項目

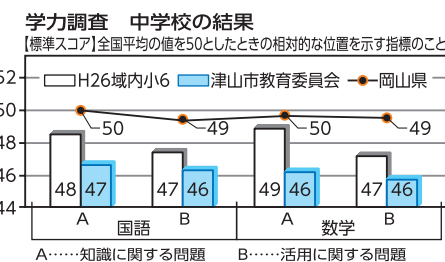
29年度全国学力学習調査結果は



安東伸昭

教育
問 全国学力学習調査結果で、小6(H26実施)から中3(H29)での県平均との差が大きく広がっている要因は。
答 小学生から中学生になり、算数から数学という教科になった時に、基礎的な力がついていないと、理解や定着が一層難しくなってくる。学力調査結果で差が開いたということは、基礎学力が確実に定着できていないことが影響していると考えており、厳粛に受け止

◆その他の質問項目
◆公共交通施策



めている。また、中学校の学習状況調査では、家庭学習時間が十分に確保できていないことや、スマートフォンの所持率が高いことに加え、長時間使用する者の割合が高いといった生活面での課題も、中学生の学力の定着を阻害している一因ではないかと考えている。

津山市のこれまでのアスベスト対策は

アスベスト対策
問 平成17年、厚生労働省は、アスベストが原因で肺がん等の健康被害の労災認定を受けた労働者が平成16年度に全国で186人となり、前年度の約1.5倍に急増と発表した。津山市はアスベスト被害をどう把握し対策をとってきたのか。また、市有施設でのアスベスト使用とその対策はどうか。
答 健康被害対策として、すべての肺がんの早期発見、早期治療をめざして、市民に毎



日本共産党
津山市議団
美見みち子



年の検診を啓発している。平成17年当時「津山市アスベスト問題連絡会議」を設置した。住宅以外の市有施設でアスベストが使用されていたため、アスベストの除去、封じ込め等安全対策工事を行い、市民への周知徹底を図った。

◆津山市債権管理計画
◆子どもの貧困

市長の業績

政治姿勢
問 過去7年半の市長の業績は。
答 主な取り組みの中で20数年來の課題であったゴミ処理問題に対処するため、津山圏域クリーンセンターを平成28年3月に本格稼働させた。要した建設費は、141億4,000万円で、国庫支出金を除いた101億1,000万円のうち、約7割が本市の負担となっている。前市政時代の諸問題を解決し、事業を早めることになったと自負している。



津山自由民主倶楽部
竹内邦彦



平成28年3月から本格稼働している
クリーンセンター

稼働が遅れたことによる塵芥処理費用は総体的にみれば、施設規模の見直し等により抑制できた部分が大きいと考えている。他には時限措置であった三セク債の活用を図り、津山市土地開発公社を解散させ、本市の将来負担を軽減し、財政健全化への道筋をつけた。

各地域に生活支援コーディネーターの配置を！

生活支援
問 「こけい」に続く「ふらっとカフェ」の様子はどうか。
答 高齢者が歩いていける身近な場所での事例紹介やアドバイスなどの支援を準備している。
問 地域包括ケアシステムの取り組みの様子はどうか。
答 地域の福祉活動色々なサービスにつなげられるよう、市全体を担当する「生活支援コーディネーター」を社協に1名配置し、生活支



緑風会
秋久憲司

援サポーターの養成や新しいサービスの開発に向け検討している。
問 今後は各地域の「生活支援コーディネーター」の配置が必要かどうか。
答 平成30年度までに日常生活圏域への配置と「協議体」の設置を検討している。



ご近所のお家で「ふらっとカフェ」

◆**その他の質問項目**
 ◆市民と津山城・公園のあり方
 ◆公共施設の整理統合と市民サービス充実

意見書提出

議員提案の意見書が提出され、議会で審議を行い、賛成多数で可決されたことにより、政府関係機関に意見書が提出されました。

「全国森林環境税」の創設に関する意見書

【意見書要旨】市町村が主体となって実施する森林整備等に必要の財源に充てるため、「全国森林環境税」の早期導入を求める。



私はこう考える！ 賛成・反対討論

反 対

中村聖二郎議員 地方自治体が独自導入している森林環境税との二重課税になるとの意見や、都道府県の役割調整などもあり、税創設を急ぐ必要はない。企業に対する地球温暖化対策税の拡充を図るべきである。

賛 成

金田稔久議員 市町村の森林施策への大きな力添えとなり、国土の保全、地方創生につながるものである。おかやま森づくり県民税との関係については、同県民税の5年毎の見直しの際に整理されるものと考えている。

反 対

黒見節子議員 森林が抱える課題の重要性は十分承知しているが、おかやま森づくり県民税との整理、国と地方自治体の役割分担、市町村との十分な意見交換を行う必要があり、現時点では賛成できない。

議員の判断は？

議案等への賛否状況一覧

※ ○：賛成 ×：反対
 ※ 賛否状況は議員の申告等に基づいて作成しております。
 ※ 河本英敏議員は議長のため、採決には加わりません。
 ※ その他の議案等は原案可決、原案同意、原案答申となりました。

議案 番号	議員名 議案名	秋久憲司	安東伸昭	岡田康弘	岡安謙典	小椋多	金田稔久	木下健二	黒見節子	近藤吉郎	田口浩二	竹内邦彦	津内靖人	津本憲一	中島完一	中村聖二郎	西野修平	野村昌平	原行則	広谷桂子	政岡哲弘	松本義隆	美見みち子	村田隆男	森岡和雄	吉田順次	吉田耕造	審議結果		
																												賛成	反対	議決結果
第18号	平成29年度津山市一般会計補正予算（第3次）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	18:9		原案可決
請願 第5号	「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定に関する意見書についての請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	25:2		採択

プールと武道館建設の考えは

施設整備
問 新たな公認プールと総合武道館建設の考えは。



耐震化が予定されている文化センター

答 主催者の自主開催が基本だが、補助制度などで支援を行う。

誘致
問 中学生硬式野球大会（ヤングリーグ）の開催を今後誘致しないのか。
答 主催者の自主開催が基本だが、補助制度などで支援を行う。

農地
問 加茂川下流開拓土地改良区の農地の状況は。
答 一部、荒廃農地も見受けられる。

問 市長は「A氏が私と選挙を10回やっても私には勝てない。来年度の事業も今からやればいい」と言ったのか。
答 そのようなことは言っていない。

財源を含めた検討が必要。
問 文化センター耐震化はなぜ急いでやるのか。選挙前なので少し時間をおいては。
答 合併特例債などの有利な財源を活用するため、早期着手が必要。今が最適と判断。



市政会
松本義隆

ガラスハウスの集客状況は



清流の会
近藤吉一郎

スポーツ
問 津山市における特徴あるスポーツ施設はガラスハウスだと思うが、今年の夏は猛暑が続いたため各地のプールもにぎわったと聞いている。今年の集客状況や取り組みは。
答 指定管理者からの報告によると7月と8月の来場者数は、合計50,336人で昨年より4,279人約10%増加している。特に一般来場者の増加が大きく影響しており、津山市に移譲された2011年以降で



たくさんの来場者でにぎわうガラスハウス

は、最高の人数であった。この夏の取り組みとしては、宣伝媒体にWEB広告やSNS広告を取り入れ、特にナイトプールの利用を宣伝したことが効果を上げ、入場者数を増やすことに成功している。

ふるさと納税の現状と今後

ふるさと納税
問 ふるさと納税が返礼品による寄附金の争奪戦のようになり、本来の趣旨から脱線している現状についての見解、今後の対応は。
答 返礼品ではなく、各自自治体が切磋琢磨し、地域を良くする意味での競争ととらえ、趣旨をふまえ、地場産業の振興などに取り組む。豪華な返礼品を設定するのではなく、返礼品送付にかかる費用を差し引いた後も、半分程度は各種事業に活用可能



日本共産党
津山市議団
中村聖二郎

で、返礼品提供事業者に大きな負担を強いることなく、特産品PRを行うことなどに考慮し、返礼割合を寄附額の35%としているが、県自治体の見直し状況などをふまえ、今後は総務省の通知内容に従い、3割以下に変更する。



◆**その他の質問項目**
 ◆農業問題
 ◆水道局建設工事等

平成28年度 政務活動費の活用 状況をお知らせします

なぜ政務活動費が必要なの？

地方分権の推進により、本市議会が果たすべき役割は、ますます重要なものとなっており、議員一人ひとりの資質・能力、審議機能・政策立案機能の一層の向上が不可欠です。

政務活動費は、議員がより幅広い政務活動を行い、その成果を市政発展につなげるために必要であり、透明性を確保しながら、その活動成果を市民と共有することを常に念頭に置き、議員活動の充実を図るために活用されています。

どんな使い方をしているの？

平成28年度中で特に支出が多かった費目のうち、代表的な使い方は次のとおりです。

調査研究費、要請・陳情活動費

先進地視察や研修の受講、陳情活動にかかる交通費・宿泊費などに使っています。

広報費

各会派・議員による議会報告のための広報紙の印刷にかかる費用などに使っています。印刷部数は次のとおりです。（政務活動費を使って支出された部数の合計）

4～6月…15,950部 7～9月…24,700部
10～12月…35,200部 1～3月…82,500部
年間合計 **158,350部**

資料購入費

情報収集のための新聞購読費や書籍の購入などに使っています。



使い方を詳しく知り、理解するには？

政務活動費収支報告書などのインターネット公開

本市議会では、政務活動費の用途について、その透明性をより高めるため、各議員の政務活動費収支報告書やその一覧表、政務活動費運用マニュアルを津山市議会のホームページで公開しています。インターネットの検索サイトなどで「津山市議会」を検索し、トップページメニューの「政務活動費」を選んでいただくだけでご覧いただけます。

津山市議会



政務活動費関係書類の開示請求

議会事務局で開示請求の手続きをしていただくことにより、政務活動費に係る領収書、出張報告書などもご覧いただくことができます。詳しくは議会事務局までご連絡ください。

政務活動費って何？

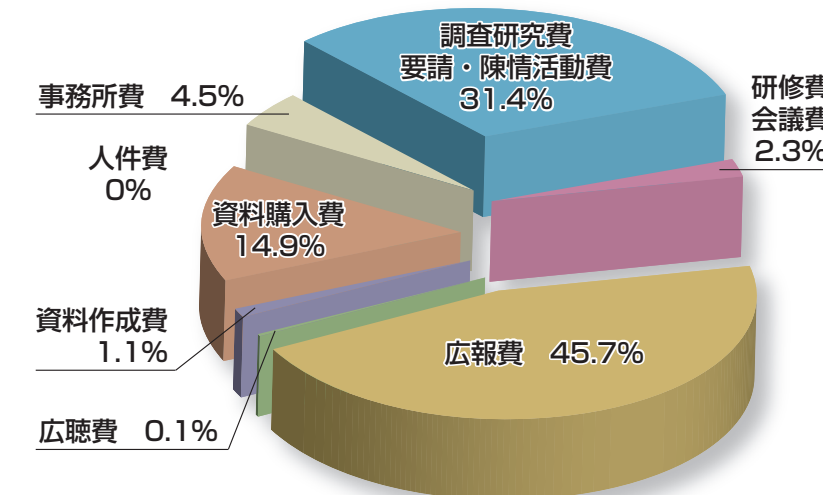
政務活動費は、調査研究などの活動に必要な経費の一部として議員に交付されるものです。本市議会の政務活動費は、議員一人当たり月額58,000円（年額696,000円）が交付され、残余额は返還しています。また、政務活動費の支出合計額が交付年額を超える場合、超えた金額は議員の自己負担となります。

なお、本市議会では、使用した内容の明確化と透明性を高めるために、収支報告書に領収書等の証拠書類を添えて議長に提出することを義務づけています。

政務活動費はどれだけ使っているの？

平成28年度中に政務活動費として議員が支出した実績金額は総額で13,470,086円です。各費目での内訳は下の表をご覧ください。

なお、本市議会では独自に「政務活動費運用マニュアル」を定めており、消耗品・事務機器購入費などへの支出は4分の1までとするなど、政務活動費での運用を随時見直しています。



費目	支出額（円）※	説明
調査研究費 要請・陳情活動費	4,223,789	議員が行う市の事務・地方行財政等に関する調査研究、要請・陳情活動などを行うために必要な経費
研修費 会議費	310,507	議員・団体等が研修会・意見交換会等の各種会議に参加または開催するために必要な経費
広報費	6,152,998	議員の調査研究活動、議会活動及び市の施策を市民に広報するために必要な経費
広聴費	9,520	議員が市民からの要望や意見を収集するために必要な経費
資料作成費	150,164	各種資料の作成に必要な経費
資料購入費	2,013,783	各種資料の購入に必要な経費
人件費	0	議員の調査研究活動を補助する職員の雇用
事務所費	609,325	議員が行う活動に必要な事務所の設置・管理に必要な経費
合計	13,470,086	

※政務活動費年間限度額（696,000円）を支出した議員の費目内訳の計算は、各費目の支出割合に応じて按分しています。



議会活動をチェック！

定数見直し協議・美作大学との意見交換会開催

今定例会中の9月13日に議会活性化調査特別委員会を開催しました。

今回の特別委員会では、本市議会の議員定数見直しについて、類似市議会の状況などを参考に協議を行いました。

また、美作大学の学生との意見交換会開催も決定しました。

意見交換会の様子は、今後の「みんちやい」でもお知らせする予定ですので、ご期待ください。



お便り紹介～ご意見にお答えします～

〔ご意見〕 10代 男性
 中学一年生です。教科書などとは違い、どのような活動をしているかが読者に伝わりやすいです。
〔回答〕 これからも市政に対して関心を持ってもらえればうれしいです。(吉)

〔ご意見〕 60代 女性
 地域資源を守るためにも、若者の力が必要ということがわかってよかったです。
〔回答〕 今後の津山市の発展にとっても、若い方たちの力は必要不可欠であると考えています。(聖)

今月の表紙～津山東高校・写真同好会～



私たち写真同好会は、学校行事や休日のふとした瞬間など、毎日の素敵な時間を残していけるような写真を撮るように心がけ、日々頑張つて活動しています。

第7回 みんちやいクイズ

次の2問にご回答ください。

- ①今月の表紙写真を撮影した高校は？
⇒〇〇〇高校
- ②紙面2ページに写っている建物の名前は？
⇒旧〇〇銀行林田支店



正解者の中から抽選でプレゼント

- ④図書カード(500円) 5名様
 または
 ⑥あば温泉無料入浴券(5枚) 5名様
 当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

(応募締切)
 平成29年12月20日(消印有効)

《応募方法》

ハガキに「答え(2問)、議会だよりの感想、議会への意見、住所、氏名、年齢、性別、プレゼントの希望(④または⑥)」をご記入の上お送りください。

《宛先》

〒708-8501
 津山市山北520
 津山市議会事務局あて

編集後記

広報調査特別委員会 (委員長) 吉田耕造 (副委員長) 秋久憲司
 (委員) 岡田康弘 小椋多 近藤古一郎 中村聖二郎 原行則 村田隆男

市議会に初当選したとき、広報調査特別委員会に所属していました。今回、久しぶりの所属です。頑張ってます。(吉)

市内高校生の皆さんの協力を得て、「みんちやい」の表紙写真を掲載しています。新しい感性が表現され、喜んでいます。未来は青年のものです。(聖)